



# 小栗上野介情報67

ホームページ <http://tozenzi.cside.com/> Eメール: [sharmila@theia.ocn.ne.jp](mailto:sharmila@theia.ocn.ne.jp)

2017(平成29)年 4月

発行 東善寺住職 村上泰賢

群馬県高崎市倉渕町権田169

〒: 370-3401

TEL&fax: 027-378-2230

振替 00120-1-406206 東善寺

予報 小栗まつりは5月21日(日)・詳しくは裏面に…

## 対馬事件ロシア艦退去の通説を糾<sup>ただ</sup>す



**対馬事件とは**・・・文久元年(1861)二月、軍艦ポサドニクが対馬に不法に侵航し滞泊をつづけた事件。反発した島民とのトラブルから農兵が射殺されるなど殺傷事件も生じた。艦長ビリレフは船の修理という口実から土地の租借へと要求をエスカレートさせた。外国奉行小栗豊後守忠順は「見回り=視察」を命じられて対馬へ行くが、**退去させられず江戸に戻った**。英公使オールコックの提案で**イギリス軍艦が派遣されて露艦は退去した**、…というのが通説になっている。

◀ **発端は 英艦の対馬不法侵入** 1859安政六年四月と十一月にイギリス軍艦が対馬で不法に測量、上陸して白嶽に登るなどした。この情報にロシアは焦った。箱館の露国領事ゴシケヴィチは、英国は対馬を抑えようとしているとロシア外務省に報告。北京の露国大使イグナチェフも、英が対馬を狙っていると露国東洋艦隊リハチョフ提督に伝え、リハチョフは海軍大臣コンスタンチン(皇帝の弟)に報告した。コンスタンチンは皇帝の前で、対馬に露艦を居座らせ、既成事実の積み上げで対馬の大名から海軍の私的交渉によって基地を租借することを提案した。

◀ **外務大臣ゴルチャコフは**、こういう居座り～既成事実～土地を租借する粗雑な計画は ①幕府とのトラブルになる ②欧米外交団から干渉が入る から反対したいが、皇帝の弟コンスタンチンに正面から反対しにくいので、外交抜きで海軍だけでやってくれと上手にかわした。コンスタンチンは外交抜きでやる、外交が口出ししないほうがやりやすい、と単純に喜んだ。

◆ **海軍大臣コンスタンチンからリハチョフ提督宛書簡**…外務大臣ゴルチャコフは、この問題を…海軍の問題にする、…あなたに一任すると話を結びました。私はもちろん、この展望を非常に喜び、ベターだとすぐに同意しました。それ故私はあななに手紙を書きます。この問題は外交的条約ではなく、**海軍の私的契約**という性格を持たなければなりません。問題は、我々がこの島に海軍の基地、自由港を設立できるかどうかということです。そのためには、どのような外交も必要ではありません。これを、あなた自身より上手にやれる人はおりません。もし、あなたが、**対馬当局との地方的交渉に限定できるか**、あるいは**なんの交渉もなしに既成事実を積み上げる方がよいでしょう**……(岡山大学保田孝一編著『文久元年の対露外交とシーボルト』)

・ **ロシア海軍が独断で行い、外務省は傍観していた**  
海軍大臣コンスタンチン→リハチョフ提督→ポサドニク艦長ビリレフ、の海軍による指示で起きた事件。ビリレフはあくまで命令されてやってきた末端だから、露艦ポサドニクを退去させるにはこの命令ラインの上部から退去命令を出さなければならない。

・ **ポサドニク号艦長ビリレフは勝手に退去できない立場**  
小栗上野介が対馬に派遣された役は「見回り」で、藩主を越えて交渉したり、幕府を代表する決定権はない。2週間の滞在、3回の交渉だけで江戸に戻ったと非難するのは当たらない。海軍組織の末端をいくら突いても退去するはずがないと判断し、露国上層部とのハイレベル交渉で抗議すべきという見解で江戸に戻った。



▲対馬 対馬観光物産協会HPより



◀ **万松院** 長い石段の上に対馬藩主宗家の墓地がある。朝鮮外交を担当した史料も残されている。

写真撮影は2013平成25年2月、対馬の調査で村上泰賢が

## 通説の誤り 露艦ポサドニクは「英艦が行ったから退去」…したのではない

通説では、あたかも軍艦どうしのにらみ合いで露艦がスゴゴ引き下がった劇画のようなイメージで語られてきた。しかし、もしビリレフがリハチョフ提督からの命令なしに退去した場合、間違いなく任務放棄・命令違反を問われ軍法会議にかけられる。

・六月十日箱館奉行村垣範正が領事ゴシケヴィチに抗議し、露艦の退去を要求。以後も再三抗議・要求した。これが効いている。

・リハチョフ提督が箱館領事ゴシケヴィチから**幕府の抗議と江戸における欧米外交団の不評反発を伝えられ、当初の見込み通りにゆかないと撤退を決意**したのは六月末。七月三日に英公使オールコックらと老中酒井忠毗が**英艦派遣を相談する以前に露艦の退去を決定**している。(『維新史料綱要』)

・英艦のホープ中将が対馬に着いてビリレフに退去を勧告したのは七月二十三日。しかし、ビリレフは応ぜず、3日後にリハチョフの退去指令が届き、実際に露艦ポサドニクが**対馬を退去したのはホープの勧告の23日後**(八月十五日)である。とても「英艦が行ったので露艦が退去した」とはいえない。

午前 10時から～  
倉渚小学校で  
式典…挨拶・祝辞・  
演奏

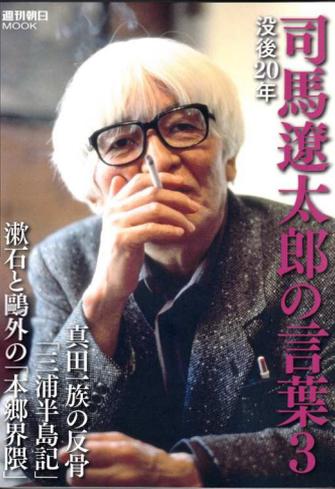


情報あれこれ

◆本：『司馬遼太郎の言葉3』朝日新聞

出版・920円

「政治・政治家という言葉はあたら



い。この新鮮な日本語に該当する幕末人の一人は小栗上野介忠順であつたに違いない」（『三浦半島記』）

◇小説『坂の上の雲』の前提に小栗上野介—横須賀造船所が存在しなければ、この小説は成り立たないことに気づいた司馬遼太郎が三浦半島をめぐって小栗上野介を書いた。

◇明治の近代化はいきなり突然変異のようにできたのではない。小栗上野介が敷いたレールの上を走った。その幕末の近代化を教えてこなかった明治政府の歴史教育は現在も続いている。

講演「小栗上野介と中小坂鉄山」

東京国際大学講師 原田 喬 幕末の日本近代化を目指して小栗上野介が開発を進めた中小坂鉄山（下仁田町）はどのようなものであったか

午後 1時～ 東善寺境内で 150回忌墓前祭

実演「たたら製鉄」<sup>むらげ</sup> 村下(指導) 福島宣行 耐火煉瓦で炉を作る～午前8時半過ぎに点火～炉を乾燥～9時過ぎに砂鉄入れ開始・何回か繰り返す～午後2時ころケラ取り出し

◆小栗上野介がめざした「鉄の国日本」の近代西洋式製鉄と日本古来の「たたら製鉄」の違いがわかります。

子供さんへ：磁石で砂鉄を集めて持ってきてください。一緒に溶かして鉄にします。：砂鉄の集め方 磁石をポリ袋に入れ、砂鉄を吸いつけ、磁石ごと大きな容器の上に持っていき、ポリ袋から磁石だけ抜くと砂鉄が落ちて、簡単にたまります。  
\*磁石に直接吸い付けると、砂鉄を取るのがタイヘン！

◆観音山の杉伐採



展望を期待—小栗上野介が定住を期した観音山で、共有林組合が南面の杉を伐採、山上からの展望がひらける作業を進めている。

◇特別乗合ジャンボタクシー（21日限定運行・先着

9人まで・予約制・片道2,000円）を東善寺で運行

回：高崎駅9：00→9：50東善寺 回：東善寺15：00→15：55高崎駅 ・途中乗車下車はできません。

予約は：榛名観光タクシー027-343-0020（担当・久保田）へ

■東善寺は本堂屋根工事中

地震対策と雪害対策のため銅板葺に換える軽量化の工事中のため、まつり当日もご不便をおかけします。

・本堂内は展示を収納し入れません。・書院大広間は仮本堂となり、展示はしていません。

鉦

◆この字読めますか？

ケラと読みます。

ケラって何？

小栗まつりの「たたら製鉄」実演で午後2時ころ見られます。

◆最初の顕彰慰霊碑—古写真



昭和2年1927頃、小栗父子主従が殺された河原の草刈りをしてきた関秀次郎から「このままでは場所がわからなくなるから、石碑でも建てて…」と市川元吉に相談があり、旧倉田・鳥渚両村の有志による建碑協賛会が建立し、昭和7年5月5日に除幕した。

「偉人小栗上野介罪なくして

▲はじめに建立された顕彰慰霊碑（鳥川の堤防がない頃、中洲に建てられた）

此所に斬らる」の碑文は小栗の甥（道

子夫人の妹の長男・国際法学博士）蜷川 新が揮毫。昭和10年の大水害で流され、のち発見されたので現在地に再建した。先人の努力と苦心が偲ばれる碑である。

◆BS④日テレ 昨年は2回放映 「幕末史から消された男、日本近代

化の立役者 小栗上野介の死の謎を追え！」…「わかりやすい」と好評でした。見逃した人も、見た人も一電話・メールで「アンコール放送して…」と要望して下さい。03-6215-4444日テレBSへ \*東善寺でも見られます。

